



不可能への挑戦

株式会社日昇テクノロジー

低価格、高品質が不可能？

日昇テクノロジーなら可能にする

LATTICE USB Download Cable

簡易マニュアル

株式会社日昇テクノロジー

<http://www.csun.co.jp>

info@csun.co.jp

2015/02/02



copyright©2015



• 修正履歴

NO	バージョン	修正内容	修正日
1	Ver1.0	新規作成	2010/06/13
2	Ver1.1	ハードウェアバージョンアップ	2013/09/02
3	Ver1.1	ハードウェアバージョンアップ	2015/02/02

※ この文書の情報は、文書を改善するため、事前の通知なく変更されることがあります。最新版は弊社ホームページからご参照ください。

「<http://www.csun.co.jp>」

※ (株)日昇テクノロジーの書面による許可のない複製は、いかなる形態においても厳重に禁じられています。



目次

第一章 概要.....	4
第二章 インタフェースの説明.....	5
第三章 設定方法.....	6

日昇テクノロジー



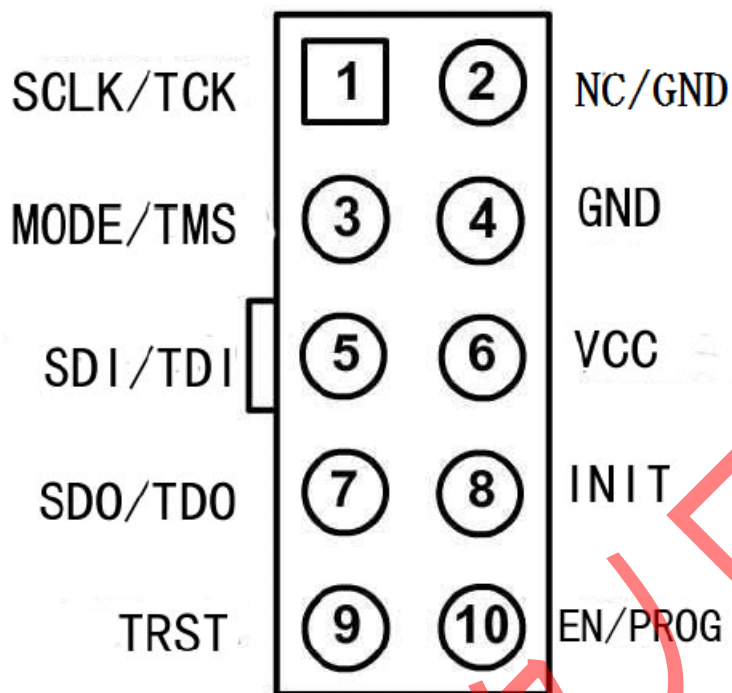
第一章 概要

Lattice 全シリーズの FPGA、CPLD の USB ダウンロードケーブル。Windows XP、Win7、Win8、Vista、32/64bit をサポートする。1.2V、1.8V、2.5V、3.3V 及び 5V のターゲットをサポートする。

- 特にドライバをインストールしなくて、直接ispLever6. x/7. x/classicバージョン、ispVMの各種バージョンをサポートする。
- Lattice 全シリーズの FPGA をサポートする。
SC/SCM/XP/XP2/EC/ECP2/ECP2M/MachX0 など。
- Lattice 全シリーズの CPLD をサポートする。1000/2000/4000 シリーズなど。
- B型USBインタフェース、標準のUSBケーブルでPCと接続する。
- USBインタフェースで給電。
- JTAG、internal FLASH、SPI FLASHなどのプログラミングモードをサポートする。
- ispvmsystemV17.4以上のバージョンの環境はVistaで使える。
- 外形寸法: **108x54x24 (mm)**

第二章 インタフェースの説明

ターゲットと接続する側のピン配置：

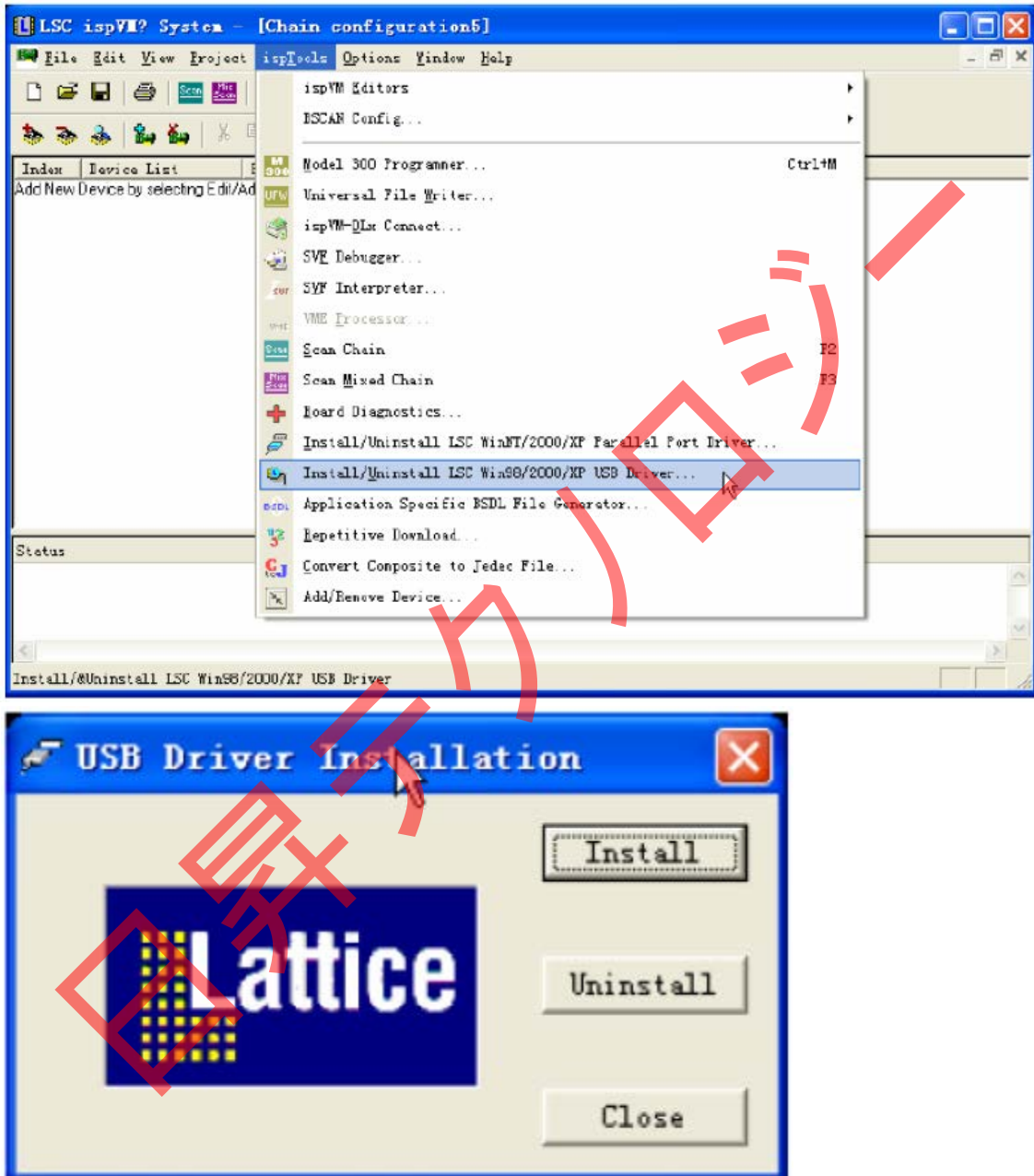


ケーブルから判断する時は下記の図の用に三角形の所がピン①。



第三章 設定方法

- 1、ispVM を起動する。
- 2、下記の図の様に操作する。

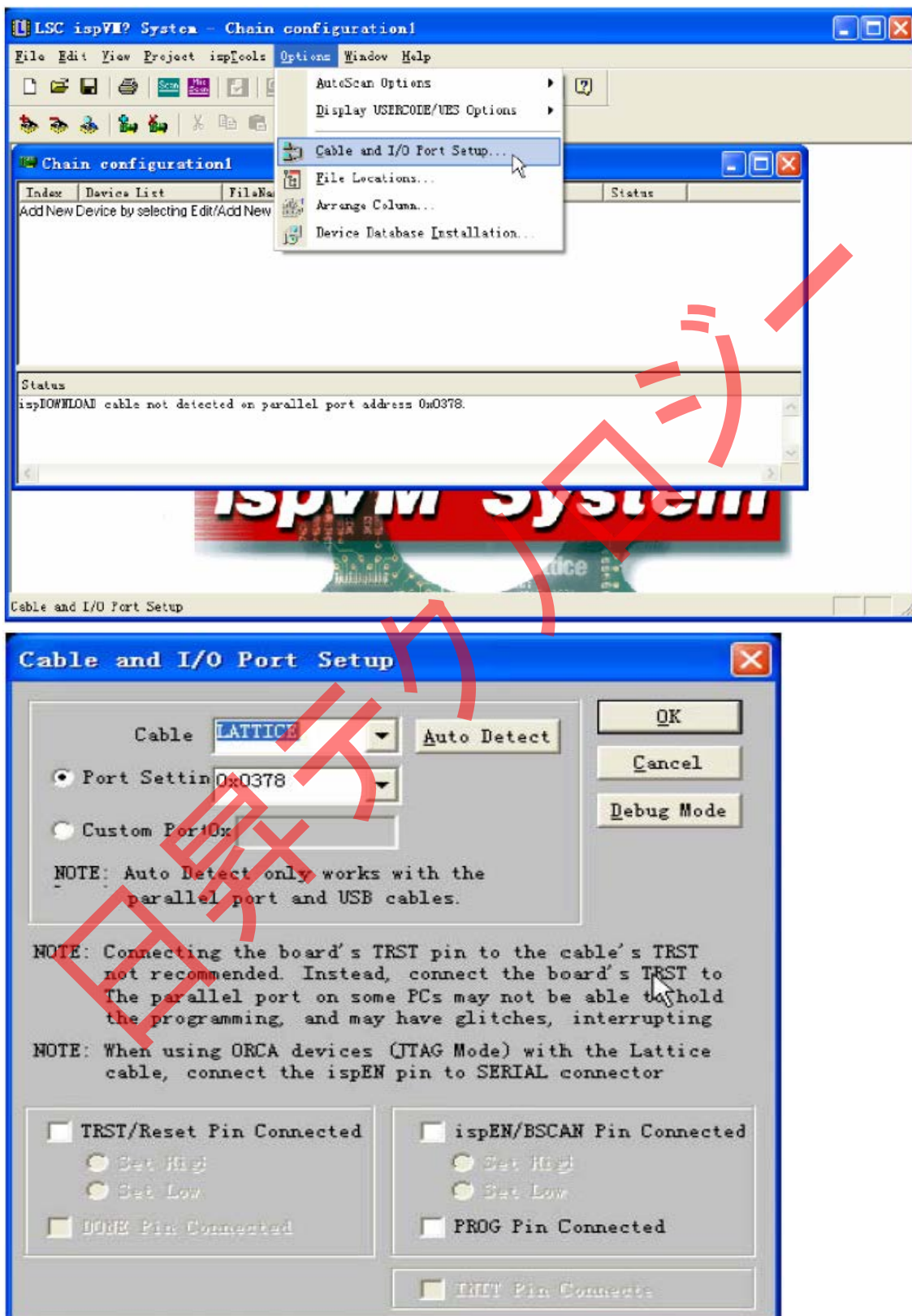


「Install」をクリックする。

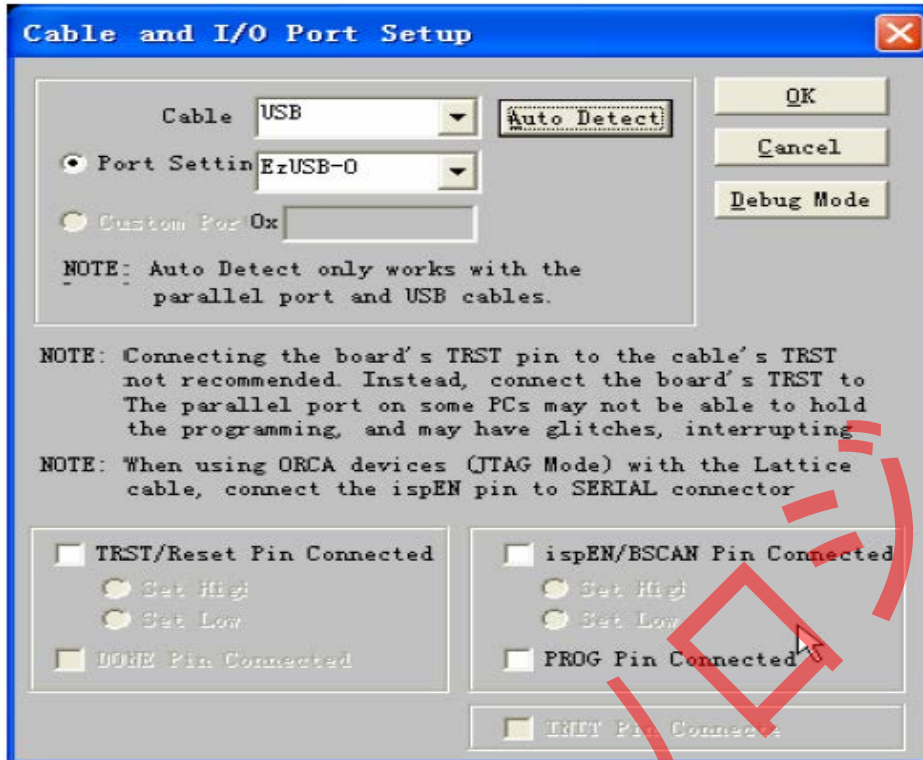
- 3、インストール終了後、提示通り再起動する。
- 4、ダウンロードケーブルのVCC、TDO、TDI、TMS、GND、TCKをターゲットボードの相応ピンを接続する。
- 5、ダウンロードケーブルのUSB側をPCのUSBポートと接続する。

6、PC側で新しいUSB設備を発見し、Wizardよりドライバのインストールを完成する。

7、下記の図の様に、ダウンロードケーブルの設定画面に入る。

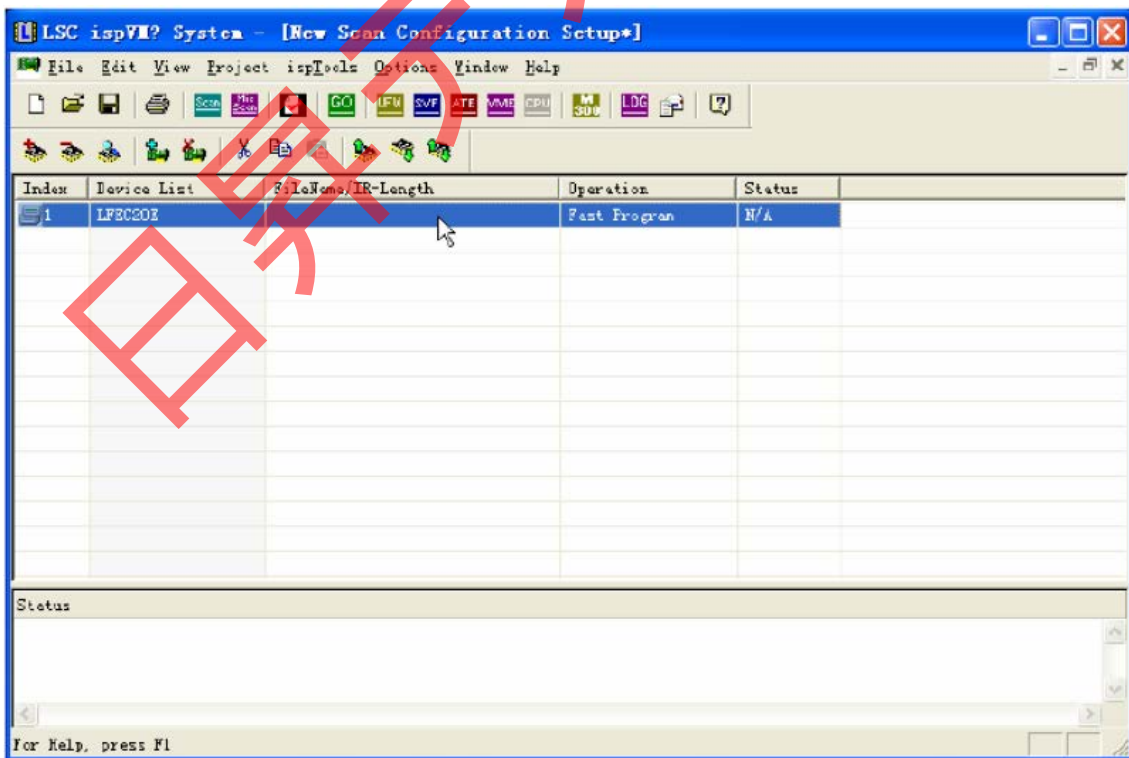


8、「Auto Detect」をクリックして、USBダウンロードケーブルが検索される。

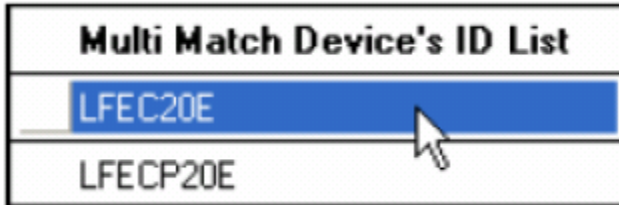


9、「OK」をクリックする。

10、 をクリックして、ターゲットをスキャンする。(例：EC20)



1 1、上記画面のマウスの所をダブルクリックすると、下記のリストが出てくる。LFEC20Eを選択する。

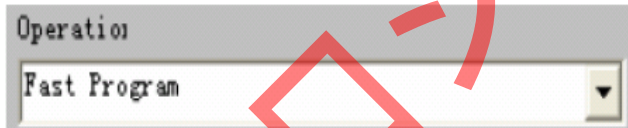


1 2、次の画面で「Browse」ボタンをクリックして、.JED (XP,CPLD) 或いは.Bit (EC/ECP)

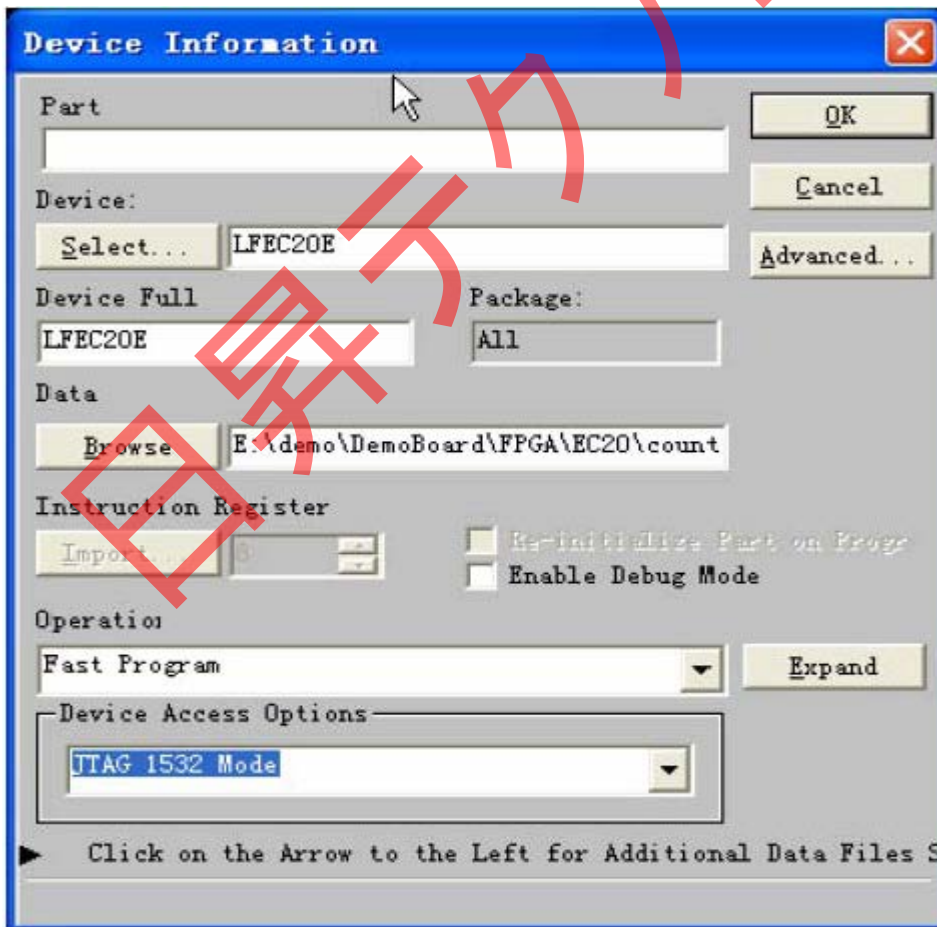
ファイルのフォルダを指定し、




でダウンロードモードを選択し、
モードを選択する。「OK」をクリックする。



で操作



1 3、ツールバーの  をクリックして、ダウンロード開始する。

1 4、進捗画面が表示する。



1 5、成功後、  PASS の表示になる。

以上。